

教育ICTの学びによる笑顔を、最前線からレポート！

No.5

**授業へのICT導入における
端末選びのポイントや導入効果を
現場の先生に聞く**

**育英西中学校・高等学校
森岡智史先生**



即起動でOS更新中も使えるクロームブック 機能も価格も学習にちょうどいいです

学びを通じた自主性の育成をめざし、2016年度からICT整備を進め、2019年度の新入学生からは1人1台クロームブックを導入した育英西中学校・高等学校の森岡先生に、クロームブック導入の背景や利活用についてお話を伺いました。



ICT整備を始めた理由は何か。

本校は、21世紀型グローバル教育を理念の1つとして、自主性の育成をめざしています。ICT整備を進めるきっかけは、

自主性と最終的に学力を高めるにはどんな授業がいいのか、を学校で研究し始め、一斉型だけでなく生徒にアウトプットを促すような授業を取り入れていこう、となつたことです。

導入時に気をつけたことは?

学習に関係ない用途にも使

することには懸念があり、まずは学習場面だけで使うよう運用ルールを決めました。また、先導入当初は、ICT活用の具体系が授業で活用してくれるのかも不安でした。実は私自身も、1学年、2クラスだけが使うなど、少しづつ始めました。

当時はWindows端末を使用されていたそうですが、クロー

ムブックに変更された理由を教えてもらえますか。

Windows端末は、度々、OS更新がかかりますよね。それが授業中だと、端末が使えなくなってしまいます。また、修理に出して初期化状態で戻つて

くると、自分で最新版までアップデートしなくてはならない。端末が古くなればなるほど、その時間はかかってしまいます。

当時は数台なので、私一人で対応できましたが、今後、全校生徒が所有して700台とかになつたら続かないと思つたんです。そんなとき、NTT TLS（現・NTT ExCパートナー）の営業の方から、クロームブックは、更新中でも端末が使えなくなることがなく授業に影響しない、と教えてもらつたんです。

自分で操作もしてみて良いなどくることなく、導入を決めました。

その他、実際に使ってみて、感じられる良さはありますか。

クロームブックは、手書きレポートを撮影、画像を提出しています。

メラ機能で手書きレポートを撮影、画像を提出しています。

紙の場合、先生に提出すると生徒は見直しできませんが、こうすれば見直したいという生徒の要望に対応できます。オフィス系のソフトとは勝手が違い、戸惑うこともありましたが、クロームブックは生徒の協働学習がスマートにでき、自主性の育成につながりますし、メリットを感じてる先生は多いと思います。

今後、クロームブックを活用して取り組んでみたいことは?

生徒には、発信力をつけてほしいと思っています。クローム

ブックは、スライドを作つたり、

発表の動画を撮つて自分で見直

学校ではどんな場面で使っていますか。

多くのレポート提出で、カメラ機能で手書きレポートを撮影、画像を提出しています。紙の場合、先生に提出すると生徒は見直しできませんが、こうすれば見直したいという生徒の要望に対応できます。オフィス系のソフトとは勝手が違い、戸惑うこともあります。クロームブックは生徒の協働学習がスマートにでき、自主性の育成につながりますし、メリットを感じてる先生は多いと思います。

最後に、生徒さんの反応はいかがでしょう。

生徒から「今日はタブレッ

ト使いますか?」とよく聞かれますよ。使わないと言えば「えーっ」、使うと言えば「やつた!」という反応です。授業でタブレットを使うのは嬉しいよ

うです。学力向上等の結果をすぐに出すことは、なかなか難しいですが、生徒の自主性、学ぶ姿勢は大きく変わり始めているのです、と感じています。

導入いただいている商品

Chromebook



クロームブックとは、Googleが開発しているオペレーティングシステム「Google Chrome OS」を搭載したノートパソコンです。「Googleクラウドとの連携によりデータは端末内に保存されない」、「セキュリティ対策ソフトも標準装備で自動更新」といった特長があり、学校現場に導入後の運用負担がかからず、安心して利活用を推進していただける商品となっています。

問い合わせ先：株式会社NTT ExCパートナー 教育ICT事業部

TEL 03-5419-7219 (代) e-mail with-school2020@nttls.co.jp URL https://nttls-edu.jp/